



大学院

■ 学校教育学研究科 ■ 地域デザイン研究科 ■ 先進健康科学研究科 ■ 医学系研究科
■ 理工学研究科 ■ 農学研究科 ■ 鹿児島大学大学院連合農学研究科

もっと深く、さらに専門的に。 自らの可能性と未来につながる学びを大学院で。

大学院は専門領域でのスペシャリストを養成する課程で、学生が自ら積極的に学び探究する姿勢が求められます。佐賀大学では、学部での学びを深め、さらに発展させるために、設備や専門的な教員を充実させ、しっかりと研究に集中できる環境づくりを行っています。専門領域が好きな学生や学びたい学生には絶好のチャンスであり、また、大学院で培った高度な研究能力や論理的思考力や研究成果は、学生が目指す将来の職業や進路に役立ちます。

「学士」「修士」「博士」の違い

博士 Doctor	3年間	大学院
修士 Master	2年間	
学士 Bachelor	4年間	大学

POINT

専門性の高い 職業に就きやすくなる

特に理系の技術職や研究職には、修士以上の学位が求められる場合があります。文系でもビジネスに密接に関わる経営学や経済学では、専門性を活かす仕事に就くことが可能です。

整った環境で 活動研究に没頭できる

文系理系に関わらず、整った環境や専門性の高い教員のもとで研究に没頭できます。同じ分野に専念する人と交流することで、より専門的な視点や思考を持つきっかけにもなります。

初任給が学部卒より 高い傾向がある

大学院での学びを通して培った専門性や論理的思考力や分析能力などが評価され、職種や業種によっては、学部卒業者より初任給が高く設定されている傾向があります。

理工学研究科と 農学研究科の高い進学率

佐賀大学でも、知識・技術を深めたいと考える学生が毎年大学院に進学しています。特に理工学部で約5割、農学部で約3割の学生が進学し、積極的に研究に取り組んでいます。

学校教育学研究科 [専門職学位課程]

学校教育学研究科は、教育委員会・学校と大学の連携・協働により「学び続ける教師」を育成するため、教員養成教育の改善・充実を図るべく、高度専門職業人養成として教員養成に特化した教職大学院(専門職学位課程)です。「教育実践探究専攻」の中に、授業実践探究コース、子ども支援探究コース、教育経営探究コースの3つのコースがあります。それぞれのコースは、学力問題、多様な教育ニーズ、地域社会の変貌に応じた新たな学校づくりに対応したものです。現職教員、新規大学卒業者、社会人を対象に、教員としての資質・能力を総合的に高いレベルで育成し、各コースに応じて、特定の資質・能力を高め、地域の学校教育が抱えている課題を解決し、学校変革に貢献できる教員を育成することを目的としています。

先進健康科学研究科 [修士課程]

先進健康科学研究科は、健康科学分野における新時代の産業需要に対応する技術革新と、医療および看護を含む臨床現場での先端技術の総合的応用を目指しています。本研究科は、「先進健康科学専攻」を置いています。「先進健康科学専攻」は、生体医工学コース、健康機能分子科学コース、医科学コースおよび総合看護科学コースの4コースで構成され、他に例を見ない理工医農が有機的に連携する教育研究組織です。そこでは、健康科学領域における実践的な異分野融合体制により、最先端の専門知識と医療技術が幅広く提供され、従来踏み込めなかった未開拓領域における教育研究が可能になっています。その結果、専門分野に特化したプロフェッショナルな研究者に加えて、「橋渡し」機能も担える健康科学系の研究開発マネジメント人材や、幅広い専門知識と先端技術に対応できる新しいタイプの高度医療・看護人材を養成する「先進」性が期待されます。

理工学研究科 [博士前期課程]

「数学コース」「物理学コース」「データサイエンスコース」「知能情報工学コース」「機能材料化学コース」「機械エネルギー工学コース」「機械システム工学コース」「電気電子工学コース」「都市基盤工学コース」「建築環境デザインコース」の10コースで構成され、創造性豊かな高度な人材を養成することをめざしています。専門分野ごとのコース制を採ることで、教育実施体制を柔軟に構築し、教育や研究指導において専門分野間の連携を容易に図ることができる環境を作り、専門分野の枠を超えた内容を自らのキャリアデザインに基づき自主的に学ぶことができます。

農学研究科 [修士課程]

農学研究科は、農学の専門分野における知識と技術を修得し、分野の枠を超えた知識及び考え方を取り入れた、創造性豊かな優れた研究者や技術者等の高度な人材を養成することを目的とします。本研究科は、「生物資源科学専攻」を置いています。「生物資源科学専攻」は、生物科学コース、食資源環境科学コース、生命機能科学コース、国際・地域マネジメントコースの4コースがあります。

地域デザイン研究科 [修士課程]

地域デザイン研究科は、芸術、フィールドデザイン、経済・経営の三方向からのアプローチにより、地域創生をリードできる高度な知識と実践的リサーチ能力を持つ職業人の養成を目的としています。「地域デザイン専攻」の中に、芸術デザインコースと地域マネジメントコースの2つのコースを置いています。フィールドデザインは、芸術と経済・経営という異分野を媒介し両者を総合する分野であるため、いずれのコースにも不可欠なものです。なお、本研究科において「フィールドデザイン」とは、従来の自然環境的、あるいは工学的なフィールドデザインではなく、芸術、文化財保護、都市地理学、都市デザインなどの知識とスキルを使って地域にあるさまざまな資源に芸術文化と経済・経営の光をあて、新たな資源の活用法を見だし、地域の間(フィールド)をデザインしていくものです。

医学系研究科 [博士課程]

社会に応える研究者および高度専門職者を育成し、学術研究を遂行することにより、医学・医療の発展と地域包括医療の向上に寄与することを目指しています。「博士課程医科学専攻」は、独創的研究活動を遂行できる研究能力と、その基礎となる豊かな学識と豊かな技術を有し、教育・研究・医療の各分野で指導的役割を担う人材を育成します。

理工学研究科 [博士後期課程]

理学および工学を主体とした融合領域を含む学問領域において、高度な専門的知識と論理的思考力を持ち、社会のグローバル化に対応でき、実践力に富む優れた人材を育成します。博士後期課程には「理工学専攻」があり、数理・情報サイエンスコース、機械・電気エネルギー工学コース、社会基盤・建築デザインコース、バイオ・マテリアルエンジニアリングコースの4コースに分かれます。

鹿児島大学大学院連合農学研究科 [博士課程]

鹿児島大学大学院連合農学研究科は、佐賀大学の農学研究科、鹿児島大学の農学研究科、同水産学研究科、琉球大学の農学研究科の4つの研究科の修士課程を母体として編成され、これらの研究科の綿密な連携のもとに運営されている新しいスタイルの博士課程大学院です。学生の研究指導は、学生1名について複数の大学から指導教員3名が担当することになっており、この点が連合大学院の大きな特徴と言えます。